

平成22年度 第2学期末 子どもたちの「よりよい教育環境づくり」のためのアンケート 集計結果（学校について）  
 12月実施、最長兄姉・全児童対象〔回収率69.4%（第1学期末：66.1%）・68.8%（第1学期末：69.4%）〕

番号	項目	評価の内容（学校）	評定（数字）	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校人数	全校%	平均
1	教育目標	学校は教育目標（「心豊かに、自ら学び、たくましく生きる子どもを育てる」）を設定していますが、成果が出ていると思いますか？	4 思う	7	6	8	10	15	11	57	20.8%	3.1
			3 大体思う	22	17	33	24	53	48	197	71.9%	
			2 あまり思わない	2	2	6	1	5	4	20	7.3%	
			1 思わない	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
2	学力向上	学校では、子どもたちに確かな学力を身に付けるための取組（言語活動の充実、少人数授業・TT、教科担任制等）を行っていますか、成果が出ていると思いますか？	4 思う	8	3	14	10	18	18	71	25.9%	3.1
			3 大体思う	20	18	27	21	48	40	174	63.5%	
			2 あまり思わない	3	3	6	4	7	5	28	10.2%	
			1 思わない	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
			無回答	0	1	0	0	0	0	1	0.4%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
3	心の教育	学校は、子どもたちに思いやりの気持ちをはぐむための取組（心の日、心の木活動、幼小一貫等）を行っていますか、成果が出ていると思いますか？	4 思う	9	7	13	12	19	18	78	28.5%	3.2
			3 大体思う	18	17	31	19	51	38	174	63.5%	
			2 あまり思わない	4	1	3	4	3	7	22	8.0%	
			1 思わない	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
4	危機管理	学校は、子どもたちの危機管理の意識を高めるような取組（水難訓練、不審者対応避難訓練、地震火災避難訓練等）を行っていますか、成果が出ていると思いますか？	4 思う	7	6	17	11	18	15	74	27.0%	3.2
			3 大体思う	19	16	27	23	47	38	170	62.0%	
			2 あまり思わない	5	3	3	1	7	10	29	10.6%	
			1 思わない	0	0	0	0	1	0	1	0.4%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
5	健康・体づくり	学校は、子どもたちの健康の増進やたくましい体をつくるための取組（給食指導、保健指導、さわやかタイム等）を行っていますか、成果が出ていると思いますか？	4 思う	14	8	16	16	14	18	86	31.4%	3.2
			3 大体思う	16	16	27	16	51	43	169	61.7%	
			2 あまり思わない	1	1	4	3	8	2	19	6.9%	
			1 思わない	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
6	あいさつ	お子さんは、「先に 笑顔で 元氣よく」あいさつをすることができていると思いますか？	4 できている	14	6	16	9	19	12	76	21.2%	3.0
			3 大体できている	32	25	36	27	40	37	197	54.9%	
			2 あまりできていない	9	11	21	11	17	10	79	22.0%	
			1 できていない	0	0	1	1	2	3	7	1.9%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			55	42	74	48	78	62	359	100.0%		
7	言葉遣い	お子さんは、時と場に応じた言葉遣いができていると思いますか？	4 できている	5	5	11	5	14	14	54	15.0%	2.9
			3 大体できている	32	24	42	34	44	41	217	60.4%	
			2 あまりできていない	18	13	19	8	19	7	84	23.4%	
			1 できていない	0	0	2	1	1	0	4	1.1%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			55	42	74	48	78	62	359	100.0%		
8	学校生活	お子さんは、自分の学級における友達や先生との生活が楽しそうですか？	4 楽しそう	36	27	47	34	43	42	229	63.8%	3.6
			3 大体楽しそう	18	13	26	13	28	19	117	32.6%	
			2 あまり楽しくなさそう	1	2	1	1	5	1	11	3.1%	
			1 楽しくなさそう	0	0	0	0	1	0	1	0.3%	
			無回答	0	0	0	0	1	0	1	0.3%	
計			55	42	74	48	78	62	359	100.0%		
1~5		回収率	64.6%	53.2%	87.0%	58.3%	68.9%	78.8%	69.4%			
		児童数（最長兄姉）	48名	47名	54名	60名	106名	80名	395名			
6~8		回収率	64.7%	52.5%	87.1%	60.0%	70.3%	76.5%	68.8%			
		児童数（全児童）	85名	80名	85名	80名	111名	81名	522名			

平成22年度 第2学期末 子どもたちの「よりよい教育環境づくり」のためのアンケート 集計結果（家庭について）  
 12月実施、最長兄姉・全児童対象〔回収率69.4%（第1学期末：66.1%）・68.8%（第1学期末：69.4%）〕

番号	項目	評価の内容(家庭)	評定(数字)	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校 人数	全校 %	平均
1	教育 目標	学校の教育目標について、関心をもつことは大切だと思いますか？	4 思う	19	13	31	16	45	38	162	59.1%	3.6
			3 大体思う	11	12	15	18	26	24	106	38.7%	
			2 あまり思わない	1	0	0	1	2	1	5	1.8%	
			1 思わない	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
			無回答	0	0	1	0	0	0	1	0.4%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
2	学力 向上	家庭で、学校での学習について、お子さんの状況を把握するようにしていますか？	4 している	13	10	14	8	22	15	82	29.9%	3.2
			3 大体している	18	14	23	20	42	38	155	56.6%	
			2 あまりしていない	0	1	10	6	9	10	36	13.1%	
			1 していない	0	0	0	1	0	0	1	0.4%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
3	心 の 教 育	家庭では、お子さんに思いやりの気持ちをほぐむような働きかけをしていますか？	4 している	13	9	16	12	28	22	100	36.5%	3.3
			3 大体している	18	16	25	20	43	35	157	57.3%	
			2 あまりしていない	0	0	6	3	2	6	17	6.2%	
			1 していない	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
4	危 機 管 理	家庭では、危機管理についてお子さんに教えていますか？	4 教えている	11	5	15	10	26	22	89	32.5%	3.2
			3 大体教えている	17	17	26	21	39	30	150	54.7%	
			2 あまり教えていない	3	3	6	4	8	10	34	12.4%	
			1 教えていない	0	0	0	0	0	1	1	0.4%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
5	健 康 ・ 体 つ く り	家庭では、健康な体をつくったり体力を付けたりするために留意していますか？	4 している	10	6	9	13	24	26	88	32.1%	3.1
			3 大体している	16	14	30	17	37	28	142	51.8%	
			2 あまりしていない	4	5	6	5	10	9	39	14.2%	
			1 していない	1	0	2	0	2	0	5	1.8%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			31	25	47	35	73	63	274	100.0%		
6	あ い さ つ	家庭では、日頃からお子さんに、あいさつについて話をしていますか？	4 している	27	22	31	18	34	28	160	44.6%	3.3
			3 大体している	27	15	36	25	33	26	162	45.1%	
			2 あまりしていない	1	5	5	5	11	7	34	9.5%	
			1 していない	0	0	2	0	0	1	3	0.8%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			55	42	74	48	78	62	359	100.0%		
7	言 葉 遣 い	家庭では、日頃からお子さんに、言葉遣いについて話をしていますか？	4 している	22	16	31	19	28	25	141	39.3%	3.3
			3 大体している	31	24	34	24	41	29	183	51.0%	
			2 あまりしていない	2	2	8	5	9	8	34	9.5%	
			1 していない	0	0	1	0	0	0	1	0.3%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			55	42	74	48	78	62	359	100.0%		
8	学 校 生 活	家庭では、日頃からお子さんに、学級の生活についての話を聞くようにしていますか？	4 している	32	19	37	29	37	25	179	49.9%	3.4
			3 大体している	22	22	27	18	36	35	160	44.6%	
			2 あまりしていない	1	1	8	1	5	2	18	5.0%	
			1 していない	0	0	2	0	0	0	2	0.6%	
			無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計			55	42	74	48	78	62	359	100.0%		
1~5			回収率	64.6%	53.2%	87.0%	58.3%	68.9%	78.8%	69.4%		
			児童数（最長兄姉）	48名	47名	54名	60名	106名	80名	395名		
6~8			回収率	64.7%	52.5%	87.1%	60.0%	70.3%	76.5%	68.8%		
			児童数（全児童）	85名	80名	85名	80名	111名	81名	522名		

# 平成22年度 第2学期末 子どもたちの「よりよい教育環境づくり」のためのアンケート 集約結果(自由記述)

12月実施, 全保護者対象

番号	項目	評価の内容	自由記述
1	教育目標	<p>〈学校〉学校は教育目標（「心豊かに、自ら学び、たくましく生きる子どもを育てる」）を設定していますが、成果が出ていると思いますか？</p> <p>〈家庭〉学校の教育目標について、関心をもつことは大切だと思いますか？</p>	「自ら」というところがなかなかできない（性格上のこともあるのですが…）。
			教育目標の達成に向け、学校として、日々子どもたちへの指導を具体的に知らせていただけると、親としてはさらに安心できると思います。
			日頃意識したことがないので、今改めて思うと、「心豊かに」はよくできていると思います。
			先生方がみんな熱心に教育に取り組んでくださっていると感謝しています。
			強制ではなく、体験から意識させてほしい。
			本庄は、自然豊かで児童が素直だと感じます。
			本庄の校風は、我が家の理想ととても共通しているので、家庭と学校が同じ目標に向かってるのがよい結果につながると思います。（家庭と学校が同じ目標に向かうということは）大切なことだと思います。
			男の子の制服を長ズボンにしてほしい。
			のびのびと過ごしている子どもたちを見ると本当にうれしく思います。教育目標に向かって、先生方が取り組んでくださっているおかげだと思います。
			<p><b>【考察】 第1学期末（学校3.2, 家庭3.6） → 第2学期末（学校3.1, 家庭3.6）</b></p> <p>「家庭と学校が同じ目標に向かうということは大切なことだ」というご意見をいただきました。正に、家庭・地域・学校がしっかりと連携することで、子どもたちは健やかに成長していくのだと考えます。心より感謝申し上げます。</p> <p>「『自ら』ということがなかなかできない」というご意見もいただきました。なるほど、主体性をもたせることは、すぐにできることではありません。「主体的に学ぶ力」を支えるものは「学習意欲」ですが、この学習意欲を高めるためには、「学ぶことは、実生活や将来のためになる」ということを実感させることが有効です。学校では、子どもの生活と密接にかかわる課題を見付け、切実な学びの中で、学んだことを子ども自身の生活に生かしていくことを大切にしながら、授業づくりをしています。</p>
2	学力向上	<p>〈学校〉学校では、子どもたちに確かな学力を身に付けるための取組（言語活動の充実、少人数授業・TT, 教科担任制等）を行っています。成果が出ていると思いますか？</p> <p>〈家庭〉家庭で、学校での学習について、お子さんの状況を把握するようにしていますか？</p>	いろいろな個性の子どもたちがいるので、それぞれに対応できる体制をとっていただきありがたい。
			学年によって違うようですが、4年生40名クラスは、久しぶり多いなと思いました。教科担任で自分のクラスにいない先生の背中がさみしそうでした。
			時々しかノートを見たりなどしていないので、自分の子どもがどの程度しているのか把握しきれていません。つつい子ども任せで反省です。
			学校だけのテストプリントなどでは、我が子の学力がよく分からない。
			もっと子どもたちの学力は上の方にあるような気がします。レベルアップできる学習指導を期待します。
			学校の授業だけで十分理解できているので、丁寧に教えていただいていると感謝しています。
			子どもの成績を見る限り、きちんと理解できていると思います。
			テストファイルのチェックなどで、子どもの学習状況がよく分かります。
			いっしょに宿題をしたり見たりしながら、どの程度理解できているのか確認しています。
			低学年でも、英語やパソコンはとても楽しい様子です。
全体的に熱心だと感じる。			
英語の授業はとてもよいと思う。			
学習面の成果については、把握しにくい。絶対評価は子どもを見ていれば分かりますが、相対評価がやはり知りたいと思う。テストについては、平均点を書いてほしい。			
少人数授業は、1年生なので、成果が出ているかよく分からない。			

		<p><b>【考察】 第1学期末（学校3.2, 家庭3.2） → 第2学期末（学校3.1, 家庭3.2）</b></p> <p>学校では、知識・技能等を活用して課題を解決するのに必要な思考力・判断力・表現力等を高めるために、言語活動のあり方をさぐりながら、この充実を図っているところです。子どもと向き合う時間を増やし、子どもたちが楽しんで学べるような支援（丸付け・褒め・励ましのコメント入れ）も、力を入れていきたいと考えています。</p> <p>学級通信等で、自学ノート等の取組や子どもたちが苦手とする学習内容の解説をお知らせしていきたいと考えていますので、ご家庭でも、お子さんのがんばりを認め、褒め、励ましていただきますようどうぞよろしくお願いいたします。3学期に向けて、子ども・保護者の方・職員が学力の伸びを実感できるようにしていきたいと思ひます。</p>
3	心の教育	<p>〈学校〉学校は、子どもたちに思いやりの気持ちをほぐすための取組（心の日、心の木活動、幼小一貫等）を行っていますが、成果が出ていると思ひますか？</p> <p>自分の身になって考えることの大切さを常に話しています。</p> <p>本庄小の子どもたちは思いやりのあるやさしい子が多いと思うので活動が生かされていると思う。</p> <p>やさしい子に育ってくれているように思いますが、時々やさし過ぎて損をしているような感じが見受けられます。</p> <p>家族愛・兄弟愛・他人を思いやる心が育ってきました。</p> <p>家庭では子どもの話を聞き、トラブルになったときは、必ず相手のことも考えられるようにと伝えています。幼小一貫は保護者には、具体的には分かりづらいです。</p> <p>大きくなるにつれて自分より下の子への心配りができるようになってきた。一人っ子で心配だったけど、学校で学んでいるようです。</p> <p>心の教育を、学校でもよくしてもらっていると思ひます。家でも、他人への心配りについては、よく話しているつもりです。</p> <p>心の教育は、幼小、そして、中学校まで続けてほしいです。大切な取組だと思ひます。</p> <p>〈家庭〉家庭では、お子さんに思いやりの気持ちをほぐすような働きかけをしていますか？</p> <p>学級懇談会でクラスの雰囲気聞いたとき、お互いに思いやりをもって接していると感じました。このまま、成長してほしいです。</p> <p>保健室前のポストや「好きってどんな気持ち」など、心への働きかけがすばらしいと思ひました。</p> <p>幼小一貫は、とてもうまくいっていると思ひます。幼稚園から学校へ行くときの不安感が少なくなっているようです。小学生も自覚がでて、自立する意識が出てきています。</p> <p>幼小一貫の成果が出ているのか分からない。他の幼稚園からきたのでかえってなじむまで時間がかかっているような気がする。</p> <p>一部の児童が「死ぬ。」とか「蹴るぞ。」「こっち来い。」とか、女の子で遣う子がいるみたいなので、言葉遣い等の教育をしてほしい。友達に対して、「あの子うざいよね。」とか言ったりする子どもがいるのでいじめに発展しないよう教育してほしい。</p> <p>幼稚園との交流はありますが、中学校とも何か交流があればいいなと思ひます。</p> <p><b>【考察】 第1学期末（学校3.2, 家庭3.4） → 第2学期末（学校3.2, 家庭3.3）</b></p> <p>「心の木活動」では、自分も友達も大切に、互いを認め合うことができるようになることを目指して、学校全体で活動に取り組んでいます。子どもたちは、少しずつ自分自身のことを見つめることができるようになってきており、相手のことも考えられるようになってきました。これからも、活動を継続して行い、友達を中心とした多くの人たちとかかわり、人とかかわることのよさや楽しさを感じ取らせていきたいと考えています。2学期は、ご家庭からの「心の葉」も届けていただき、子どもたちの心にも温かく響いていたことだと思ひます。ありがとうございました。</p>
4	危機管理	<p>〈学校〉学校は、子どもたちの危機管理の意識を高めるような取組（水難訓練、不審者対応避難訓練、地震火災避難訓練等）を行っていますが、成果が出ていると思ひますか？</p> <p>保護者の送迎の際、門が開けたままになっているときがあるので、「開けたら閉める」ということをを保護者に指導してほしい。</p> <p>日々の生活で伝えられることは告げている。</p> <p>不審者情報等があったときには、その都度教えるようにしています。</p> <p>下校中、登校中、通学路で不審者が出ましたが、その後どのような対策を取っていらっしゃるのか分かりません。地域との連携も大切にさせていただけるとありがたいです。</p> <p>危ないところに自分から近付くようなことはなさそうです。</p> <p>学校から近いので、安全については油断しがちですが、気を付けたいと思ひます。</p> <p>こういうとき、こうだったら、どうする？と問い掛けて、シミュレーションをすることも必要だと思ひます。</p> <p>家の近くに川があるので、川の危険性については常に話しています。不審者や地震については、あまり話をしていないので、今後話していこうと思ひます。</p>

		<p>安全ブザーを無料でいただいて助かりました。</p> <p>学校の登下校など大人の目が無いのが気になる。</p> <p>学校での指導や訓練の成果が出ているかどうかは分かりづらいところだと思う。</p> <p>幼少一貫教育はとてもよいと思うが、園児が一人で学校へ行ったりしているのが、危機管理がなっていない。</p> <p>雷がけっこう多いので、子どもたちに正しい知識と避難方法を教えてもらいたい。</p> <p>学校の危機管理の意識は、子どもにはとても伝わっています。すごくありがたいと思っています。</p> <p><b>【考察】 第1学期末(学校3.2, 家庭3.2) → 第2学期末(学校3.2, 家庭3.2)</b></p> <p>ご家庭で、登下校中の危険箇所についてお話をしておられるとの記述を見て、たいへんありがたい気持ちです。保護者の皆様にとっても、子どもたちの安全についてご心配をされていることと思います。本校校区でも、不審者事案が発生しており、その都度メール配信等でお知らせしたり、校内放送等で発生した場所や注意すべきことについて指導を行ったりしております。今後も、ご家庭と情報を共有しながら、子どもたちが安全に・安心して過ごせるよう指導していきたいと思っております。</p>
5	健康・体づくり	<p>〈学校〉学校は、子どもたちの健康の増進やたくましい体をつくるための取組(給食指導、保健指導、さわやかタイム等)を行っています。成果が出ていると思いませんか？</p> <p>外でよく遊ぶようになりました。戸外で、元気な子どもたちの声を聞くと幸せになります。</p> <p>必ず朝昼晩、バランスよい食事を心がけています。子どもは好き嫌いがなく、よく食べてるのでほとんど病気をしません。</p> <p>水泳大会や食事、睡眠を見ていると子どもの伸びを感じた。</p> <p>前々から、給食が成長期の子どもたちにしては、品数もおかずのバランスもすごく悪いと思います。多数の保護者の方も言われていて、試食会などにも出たそうですが、何も改善されてません。子どもたちも、全く足りないと言ってます。</p> <p>食事づくり、できる分がんばっています。</p> <p>体を動かすことは、よく学校でさせていただいているようです。家庭では、食事、かぜ予防等に気を付けています。おかげさまで休み「0」です。</p> <p>今でもセーラー服の下は半袖だったり、元気に冬を乗り越えていけそうです。普段運動をしないので、体育だけが体づくりになっているようです。</p> <p>部活などで、体力づくりはできています。</p> <p>高学年になると、夜遅くまで起きていられるようになり、朝に少し、影響がでる日がある。</p> <p>給食の時間、昼休みがなかなかたいへんなのですが(時間がなくて)、がんばってほしいです。よろしくお願いします。</p> <p>パンは国内産の小麦と伺って安心いたしました。</p> <p>ごはんをたくさん食べるようになり、寒さに負けず、毎日薄着でがんばっている姿を見て、たくましくなってきたなど感心します。</p> <p>さわやかタイムは、子どもたちも喜んで体を動かしているようです。体を動かす機会をどんどん増やしてほしい。</p> <p>給食のメニューが同じようなときがあります。もっとバラエティであってほしい。</p> <p>学校で体力づくりに取り組んでほしい。朝のマラソンやなわとびなど。</p> <p><b>【考察】 第1学期末(学校3.2, 家庭3.2) → 第2学期末(学校3.2, 家庭3.1)</b></p> <p>給食の献立や栄養・品数等は、学校とPTAの代表が集まる献立委員会で年間2回検討したものです。しかし、上記のような意見を出していただいたということを次回の献立委員会で検討していきたいと思えます。また、給食の一食あたりの単価が240円の中で努力していますが、厳しい現実もありますので、このことも併せて検討していきたいと思えます。</p> <p>体力向上につきましては、4～6年生は佐賀市の運動能力テスト(50m走・ソフトボール投げ・水泳・マット運動・長座体前屈)に全員参加しております。只今、佐賀市での集計が行われていますので、この結果を基に、本校児童の実態を分析し、日頃の体育の授業や「遊び」に生かしていきたいと考えます。</p>
6	あいさつ	<p>〈学校〉お子さんは、「先に笑顔で元氣よく」あいさつをすることができていると思いませんか？</p> <p>低学年のときが元氣にあいさつをしていた。今は少し声が小さくなった。でも、近所の人には必ずあいさつしている。</p> <p>あいさつをしないときは、何かあったんだろうなと気がきます。</p> <p>いつも元氣にあいさつ、大人の人には知らない人にもあいさつするように言っています。</p> <p>恥ずかしいらしく、「先に」はなかなかできなようです。</p> <p>言われてからあいさつをすることが多い。</p> <p>先生方のご指導で学年の違う、特に、上級生がよくあいさつをしてくれます(学校の中だけでなく外でも)。</p>

	<p>〈家庭〉家庭では、日頃からお子さんに、あいさつについて話をしていますか？</p>	<p>必ず、会った方々に大きな声であいさつするように指導しています。</p> <p>「元気よく」はできていても「笑顔で」はできていない気がします。</p> <p>学校外の活動の中でも、地域の方から教えていただいて、ありがたく思っています。</p> <p>「元気よく」が足りていないと思います。家庭でも伝えていますが、たぶんできていないのではないかと心配しています。</p> <p>自分が知らないお客様などには警戒心をはたらくのか、ろくにあいさつもできていないので、こちらから言わせる。知っている人には、よくあいさつして地域の知らない人にも、まずあいさつをするように話しています。</p> <p>先日も、町区の方から「元気よく」あいさつや返事ができていて、「気持ちが良い。」と言われました。</p> <p>本庄小の子はあいさつが本当に上手ですばらしいです。</p> <p>「相手のお顔を見て」「聞こえるように」の約束がなかなかできていません。</p> <p>朝起きたときには、まだ眠いせいか、自分から「元気よく」、「おはよう。」が出ないようです。こちらから「おはよう。」と声かけすると返ってきます</p> <p>知らない大人に対しては、時々あいさつが難しい様子です（親といるときは、大丈夫ですが…）。</p> <p>朝起きてくるときのあいさつが、なかなか「元気よく」はできていないが、前よりは声が出るようになりました。</p> <p>あいさつはできていますが、「笑顔で（感じよく）」がなかなか難しそうです。根気強く指導し見守っていきたいと思います。</p> <p>自分自身も小さい時よりあいさつの声かけをしていないような気がして、自己反省も含め改めていこうと思います。</p> <p>朝の立番などであいさつによる声かけをしても、上級生はあまりしてくれませんが、時々先生方もないときがあります。いろいろたいへんでしょうが、先生方から大きな声でのあいさつはお願いしたいと思います。</p> <p>知らない人へのあいさつが難しいようです。</p> <p><b>【考察】 第1学期末（学校3.0、家庭3.3） → 第2学期末（学校3.0、家庭3.3）</b></p> <p>第1学期末と同じ数値となっています。記述を見ますと、ご家庭でも、この「先に 笑顔で 元気よく」という合言葉を理解し協力していただいているのがよく分かります。学校でも、職員は「あいさつの意義を伝え、『先に 笑顔で 元気よく』あいさつができるような指導を継続して行うことができているか」、児童には「『先に 笑顔で 元気よく』あいさつをしていますか」という項目を設定し、指導と評価を繰り返しているところです（職員：第1学期末3.3・第2学期末3.5、児童：第1学期末3.4・第2学期末3.4）。</p> <p>「1 教育目標」に、「主体性」に関する記述がありました。学校では、現在、完全ノーチャイムにしています。主なねらいは、「時間を見て、主体的に行動する」ことです。「チャイムが鳴ってから行動する」とことは大きな違いがあります。子どもたちは、休み時間の終わり頃になると、まるで潮が引くように運動場から教室に向かっていきます。日常的に、このような経験をさせることは意義のあることだと考えます。「先に 笑顔で 元気よく」の「先に」には、このような意味も含んでいます。</p> <p>本庄小の子どもたちは、必ずや、全員、あいさつのできる子どもに育つと信じています。</p>
7	<p>〈学校〉お子さんは、時と場に合った言葉遣いができていると思いますか？</p> <p>〈家庭〉家庭では、日頃からお子さんに、言葉遣いについて話をしていますか？</p>	<p>言葉が汚いときがあります。</p> <p>部活の先生方に指導していただき、大人の人への言葉遣いも気を付けているようです。</p> <p>いつも人の気持ちを考え、自分が言われていやなコトは言わないよう言っています。</p> <p>たまに悪いときがあるので注意しています。</p> <p>時々思いがけない言葉が出たりしてびっくりします。なぜ遣ったらいけないのか話し合います。遣ってみたい年頃に入ったのかなとも思います。</p> <p>「親は子の鏡」。親も気を付ける必要が大事だと思いますが…。叱ると荒くなってしまっています。</p> <p>2年生の終わり頃から部活（クラブ）に入り、上下関係も最初は戸惑ったりもしましたが、3年生になって、だいぶ慣れてきたようで、言葉遣いや返事等もよくなってきてると感じました。</p> <p>言葉遣いがよくないときがあるので、その都度直すようにしている。</p> <p>言葉遣いが悪かったときだけ注意している。</p> <p>冷たく反応するような「で？」という言葉がとても気になります。</p>

		<p>最近、子ども同士の言葉遣いが問題になっていると感じる機会がありますが、親が入っていく線をわきまえてもらいたいと思います。子どもの成長の過程（子ども同士で解決できるところまで）は、正直見守ってほしいと思うこともあります。確かに、今時、言葉が汚いと思いますが、あまりにも目を光らせ過ぎるのもどうかと思います。口げんか等、人から言われたという我が子のことばかり聞いて、「大丈夫かな。」と振り返ってくれている親が少ないのではないのでしょうか、と思うことが感じられたこの2学期でした。「お互い様の気持ち」をみんながもってもらいたいですね。</p> <p>高学年になり、ちゃんと先生方に敬語が遣えるようになり、指導していただいていることに感謝しています。家庭でも、言葉遣いは厳しく言い聞かせています。オンとオフの切り替えが大切だと思います。</p> <p>親に分からないところでは、まだ知らないことも多いですが、たまたま見かけた場面で、丁寧に言葉を遣っていたので、驚くとともにうれしく感じました。</p> <p>他人を傷付ける言葉、自分が言われたらいやだと思うことは言わないよう、一度言った言葉は謝っても取り返しがつかないのだということを言っています。</p> <p>身内に対しての言葉が、たまに行き過ぎていると感じるときがあるが、他人に対しては、きちんとした言葉遣いができている。</p> <p>中学生になっても、大人や先輩に対してもため口をきく子どもが多いので、小学生のうちにしっかり身に付けさせたい。</p> <p>言葉遣いが悪い。何を言いたいのかわからない。（主語がない他）</p> <p>最近子どもたちの言葉遣いが、身近で問題になっています。しかし、他人の子どもを責めるばかりでなく、自分の子どもにも目を向けて、自分の子どもは大丈夫かに気付いてもらいたいことがあります。</p> <p>大人の人へは「うん。」ではなくて、「はい。」ときちんと言う！クラスでも先生から、厳しく正しく!!指導してもらっていると本人もいつも言っています。ありがとうございます。</p> <p>妹など、年下の子に対して、強い口調や暴言をはいたりします。その度、注意しています。</p> <p>先生から指導があって、友達を呼び捨てにしない、年上の人には尊敬語（尊敬語という言葉は分かっていませんが）を、と気を付けているようです。</p> <p>言葉遣いは、悪いと分かっている、ついひどい口調で言うようになります。心からの反抗ではないようですが、悪ぶっている感も見受けられます。</p> <p>女の子だからか、あまり汚い言葉は言っていないようです。</p> <p><b>【考察】 第1学期末（学校2.9、家庭3.3） → 第2学期末（学校2.9、家庭3.3）</b></p> <p>学校では、「『～です。』『～ます。』を使った、丁寧な言葉遣いができる子ども」「時と場に応じた言葉遣いができる子ども」を目指し、職員で共通理解を図りながら指導しています。学習中の発言や、職員室への出入りの仕方など、上記の2点をしっかりと身に付けつつある子どもたちの姿が伺えます。今後も指導を続け、日常生活の中でも自然にできる姿を目指していきたいと思います。ご家庭でも、「時と場に応じた言葉遣い」の大切さについて話題にいただき感謝しています。今後とも、子どもたちのよりよい成長を願う応援団として、共に支え励ましていただけたら幸いです。</p>
8	<p>学校生活</p> <p>〈学校〉お子さんは、自分の学級における友達や先生との生活が楽しそうですか？</p> <p>〈家庭〉家庭では、日頃からお子さんに、学級の生活について話を聞くようにしていますか？</p>	<p>楽しい話も困ったことも、お友達の悩みも、本当によく話してくれます。いっしょに笑い、悩み、怒ったり…。親として「いっしょに」を心がけています。</p> <p>いっしょにお風呂に入ったときなど、時々クラスのお友達のことを話してくれます。</p> <p>よいことも悪いことも話します。思い出したとき気持ちが落ち着いたときなど、話があげさなときもあるようです。話は聞きますが、内容は半分ぐらいに受け止めるようにしています。</p> <p>自分から学校のことは話してくれるし、話してくれたらよく聞いているつもりです。</p> <p>自分に都合のよいことも悪いことも、よく話します。上級の子どもたちとのことも楽しそうに話します。</p> <p>きまりや話の内容など、先生のカラールがかなり子どもにも影響しているようです。</p> <p>毎日、必ず、「今日は誰と遊んできた?!」「算数だいじょうぶだった?!」など確認をしています。たまに、子どもはうとうとしそうにしたりします。めげずに聞くことにしています。</p> <p>毎日、学校での話をします。学習もですが、人とかかわり、周りの環境等本当にたくさんの方の話を学んでいることに感謝しています。正に、「人」として育てていただいていると感じています。先生方が発しておられる様々な言葉かけが一つ一つ子どもには心に残り、宝物のようになっていきます。日々感謝の気持ちでいっぱいです。</p> <p>友達の数は少なそうですが、気のおけない友達が1人・2人いるだけで十分だと思う。先生に対してもとても好意的に感じる。</p> <p>一日の出来事をお風呂でいつも話してくれます。話すことでいろんなストレスを解消していると思います。</p> <p>毎日、学校でのことをよく話します。楽しかったこと、悩んだことをあまり聞かないので、その点は少し心配です。（悩みがまだないのかな？）</p>

こちらが聞かなくても、本人からよく学校の話や今興味をもっていることの話をしてくれます。
先生方、いつもありがとうございます。
お互いを認めて高め合う環境にあるようで、素晴らしいと思います。
どんな小さなことでも、相談にのってもらったり素早く対応してもらい、とても助かります。
蹴ったりたたいたりされると、たまに行きたくないということがありました。
1年生なので、できるだけ聞くようにしています。
昼休みに先生と遊んですごく喜んでいたので、そういう時間が増えるといいと思います。
先生への信頼が厚く、すばらしくまとまったクラスだと思います。子どもが先生とクラスの話をもっと楽しそうにしています。
学年が上がっていくと、体も心も成長していっているのでも学校での生活もすごく楽しそうには思えませんし、家の中でも一から十まですべて話すことも少なくなってきました。
先生に褒められたことは自分から進んで話してくれます。
<b>【考察】 第1学期末（学校3.6, 家庭3.5） → 第2学期末（学校3.6, 家庭3.4）</b>
数字を見ますと、たいへん高い数値を示していて、安心いたします。ただ、ご家庭で学校生活について話すことが、若干少なくなっているようです。精神年齢が上がってきますと、話したがるなくなる傾向が出てきます。記述にありますように、お風呂で話すとか、いっしょに笑ったり悩んだりなどは、たいへん好ましいことですね。話を聞き出すヒントになりそうです。 学校でも、魅力ある授業、分かる授業、居心地のいい学級になるようがんばってまいります。何でもご相談ください。

第1学期末に引き続き、お忙しい中、貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。第1学期末のアンケートで低い数値となっていた項目は「6 あいさつ(学校3.0, 家庭3.3)」と「7 言葉遣い(学校2.9, 家庭3.3)」でした。第2学期は、この2つへの指導の徹底を図ってきたつもりでしたが、同じ数値となってしまいました。残念に思いますと同時に、深く反省しています。  
いただいたご意見(数値・記述)を基に、指導の手立てを見直すための全職員による協議をいたしました。協議したことの一端を「考察」として記載いたします。これらを基に、第3学期、そして、平成23年度第1学期に実践してまいります。  
今後とも、ご支援の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。